

## 自己紹介 ~ 新入会員 ~

渡並 秀一

皆様、はじめまして。新入会員の渡並（となみ）と申します。大分に引越しして、半年が過ぎました。現在は、新栄町に住んでいますが、新日鉄の煙が邪魔で、星見に影響がでると思ってもいませんでした。ベランダが東向きですので、ベランダから撮影できる場合はベランダで、それ以外は近くの河川敷の駐車場まで望遠鏡を運んでいます。

小学校の頃から星が好きで、天文歴は30年少々になります。今はサラリーマンですが、天文関係の仕事も経験しました。その辺りは、別の機会にお話しできればと思います。小学5年の時、ビクセンのシリウス60Lという6cm屈折経緯台を購入し、土星・木星を見てどっぷりはまってしまいました。そこから、惑星一筋で、大学時代にミードのモデル2045Dという、10cmシュミカセを購入した所からシュミカセばかりを購入しています。今は、下記の望遠鏡を使用して、惑星の撮影、観望を楽しんでいます。



セレストロン CPC800GPS



セレストロン C5+A0K AYOtraveler

少し前に腰を痛めてしまい、28cmのシュミカセは持ち上げにかなり負担がかかってしまいますので、売却して現在は20cmのシュミカセがメインです。20cmでも腰の負担を考え、ちょい見の場合は12.5cmのシュミカセを出しています。C5鏡筒ですが、思った以上に良く見えます。最近は5万円前後の金額で購入できますので、ちょっとしたセカンド望遠鏡を考えている方にはお勧めです。惑星の撮影にはC11鏡筒がお勧めですので、機会があれば28cmのシュミカセで惑星を観望してみてください。

惑星の撮影には、ビデオカメラを使用しています。WEBカメラや高感度監視カメラはPCが必要なので購入には踏み切っていません。SONYのHDR-CX550VというビデオカメラをペンタックスのXW14mmに取り付けコリメート撮影します。AVCHD形式なので、AVI形式に変換させる必要があります。私は画像処理にステラナビゲータ6を使用するのですが、なかなか読み込めず、動画編集ソフトをあれこれ調べてようやく目処が立ちました。かなり苦労しました。レジスタックスも使用してみたのですが、なぜか納得のゆく処理ができないので今は使用していません。



2007年3月21日19時35分撮影  
セレストロン CPC800GPS (XLT)+  
SONY DCR-HC96 XW14 DVズーム  
1/30 863コマコンポジット  
ステライメージ 5にて画像処理



2010年10月1日21時52分撮影  
CELESTRON CPC800GPS+SONY HDR-550  
XW14mm 光学ズーム10倍 1/30  
AVCHDをTMPGEnc 4.0 XPressでAVIに  
変換後、ステライメージ6で画像処理  
(2092枚コンポジット)

上の土星の画像は、サイトロン・ジャパンのカタログにも使用されています。そこまでの画像ではありませんが、CPC800GPS で撮影しているというのが採用の理由です。

大分に引越する前は、神奈川に在住し、府中天文同好会に入会していました。現在も入会していますので、2束のわらじでこれからもそれぞれの活動を頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。